

富山大学 国際機構「日本語プログラム」中級クラス

授業科目名	文法・読解 B2a
担当教員	永山 香織 (NAGAYAMA, Kaori)
開講学期曜限	後期 (秋期)・月曜日 1、2 時限
対象	〔総合日本語コース〕 日本語日本文化研修留学生、協定校からの交換留学生 〔日本語課外補講〕 全学の外国人留学生、外国人研究者
単位数	単位は出ません。総合日本語コースでは国際機構長名で履修証明書 (成績記載) を発行します。
授業のねらい	さまざまなトピック内容の読み物を日本語学習の教材とし、大学での学習や研究に必要な日本語の言語能力の基礎力をつけ、同時にトピックの内容などを通して考え、表現する力の養成も目指します。
達成目標	1. 論旨の明快な文章の構成、あるいは一般的な話題に関する読み物の流れを把握し、内容を理解できるようになる。 2. 1 に必要な文法力、語彙力を獲得する。 3. 情報取り、大意取りなどの読解のストラテジーを身につける。 4. 指定された構成に従って、意見文や説明文が書けるようになる。
授業計画 (授業の形式、 スケジュール等)	1 週目 ガイダンス、初級後半の復習 2 週目 L1 3 週目 L2 4 週目 L3 5 週目 L4 6 週目 L5 7 週目 L1～L5 復習 テスト 8 週目 テスト フィードバック 9 週目 L6 10 週目 L7 11 週目 L8 12 週目 L9 13 週目 L10 14 週目 L6～L10 復習 テスト 15 週目 テスト フィードバック
授業時間外学修 (事前・事後学修)	事前学修：単語の意味を調べておいてください。 事後学修：各課の終わりに意見文や説明文を書きます。
キーワード	中級レベル さまざまなトピック 文法・読解を中心とした総合的な日本語能力
受講上の注意	自律学習を支援するために、課題を定期的に出します。 出席できない場合は、連絡してください。
教科書・参考書等	改訂版 日本語中級『J301』(スリーエーネットワーク) ISBN : 978-4-88319-741-5
成績評価の方法	授業への参加度:20%、課題:30%、小テスト:10%、定期テスト:40% (欠席が多い場合は評価対象外とします。) *日本語課外補講は成績評価を行いません。出席回数、試験の点数を記録します。
関連科目	
備考	